

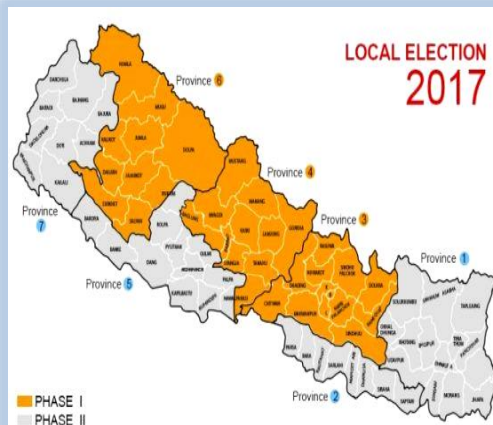
ネパール地方選挙

特定非営利活動法人 ミランクラブジャパン
理事長 マナングール マダーブ ナラエン

5月14日、ネパールで地方選挙が実施された。民主化後の初めての地方選挙は20年振りとなる。

ネパールは2008年に王制が廃止された。国名はネパール王国からネパール連邦民主共和国となった。2017年現在の人口は29,164,943人、世界人口ランキングでは47位となる。総面積は143,322 km²、インドと中国に挟まれた内陸国で人口密度は197.2人/km²である。都市部に住む人口は総人口の約19.3%で、国民の平均年齢は23.4歳になる。投票権があるのは、憲法上の成人の18歳以上である。

ネパールは新憲法のもと、国土は7州に分けられた。一回目の選挙は3州、4州と6州の3か所で行われた。二回目は1州、5州、7州の3か所で行われる。残りの2州だけは三回目に行われる。



7州に決定された地図

識字率の低いネパールでは、選挙管理委員が田舎に出向き、投票の仕方を教える。選挙管理委員会は事前本人確認のための有権者カードを発行している。カードは本人の証明写真付きで、投票者番号、氏名、生年月日、性別、身分証明書番号（16歳以降、交付申請できる）、父母名、配偶者名、住所、投票場所などが

記載されている。有権者カードは16歳以降に発行され、その後の選挙で一生使われることになる。選挙の際、日本のように投票券が送付されることはない。



投票方法の説明を受ける有権者

निर्वाचन आयोग नेपाल
मतदाता परिचयपत्र

मतदाता नम्बर
मतदाताको नाम, थर
जन्ममिति नागरिकता नं
आमाको नाम, थर
बाबुको नाम, थर
श्रीमान् वा श्रीमतीको नाम, थर
स्थायी ठेगाना- जिल्ला... गाविस/नपा... वडा नं...
मतदान केन्द्रको नाम आयोगका सचिवको हस्ताक्षर

有権者カード

投票日当日、本人からの有権者カード提示により投票が可能となる。本人確認後、投票券となる各政党シンボルマーク付きのシート一枚が渡される。その際、二重投票防止のため指先の爪のところに紫色の印が付けられる。これは数日間消えないようになっている。シンボルマークに印を付け、投票箱に入れ、終了となる。印は選挙管理委員から渡されたソスティカというハンコを使う。それ以外は無効となる。投票手順を説明したユーチューブがありアドレスを載せるので興味のある方はご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=50P0Da3ekwY>

投票時間は朝7時から夕方5時で、朝一番、地元の最高齢者の投票を合図に始まる。

有権者カード記載の住所は生まれ故郷の場合が多く、投票するには帰省するしかない。そのため政府は選挙区に当たる州民を1週間休みにした。この時の帰省ラッシュは凄かった。ネパールは未だ政治的混乱があることから投票当日は交通規制がかけられた。警察官や軍隊も動員された。



不正防止の指先の印



投票は地元の長老から開始する



男女別に投票所に並ぶ

日本のように期日前投票や海外在住での投票がネパールにはないため当日投票

に行けない人や海外で暮らす約50万人以上のネパール人の意思は反映されない。

次に多数ある政党シンボルマークの一部を紹介する。



左からネパール会議派、共産党マルクス派、共産党マオイスト派



支持政党のシンボルマークをティカのように付け応援する女性



投票箱を守る兵士



女性用の投票入口は女性警官が誘導する
携帯電話、危険物持ち込み禁止などの注意事項が貼られている